



駒ヶ根市議会議員
市場割在住

気賀沢 葉子

平成 29 年度の駒ヶ根市決算を慎重に審査し認定いたしました。

駒ヶ根市は、財政の健全化に向けた取り組みが引き続き必要だと、今定例会でも感じました。駅前整備事業、赤穂公民館の新築と大型の建設事業もあります。義務的経費は確実に多くなりつつあります。市民の皆さまにも現状を知っていただき、選択と集中で事業を効果的に進められるように議会としてもチェックしてまいります。

成人式を迎えられた皆さんと話し、若い方が地域に戻ってきてくださることを願わずにはいられませんでした。防災訓練では、市場割と上赤須がメイン担当でした。具体的な避難方法を一人ひとりが知っていることが重要だと思いました。

上赤須耕地年番の大御食神社祭典では、25年ぶりに天気に恵まれ良いお練りと練り込みとなりました。練習や準備を通して地域のまとまりができたと思われます。

これからも、地域の皆様の声に耳を傾け、地域の課題解決に向けて努力し、さらに住みやすい駒ヶ根市となるように、努めてまいります。



駒ヶ根ハーフマラソン上赤須給水所

9月定例議会での一般質問

① 生活保護費支給事業の将来に向けた課題は

気賀沢 生活に困難を抱えた方を排除せずに、包み込む考え方である「社会的包摂」の視点から、生活保護費支給事業の現状と課題は

市長 人口千人当たりの被保護者数（保護率）で当市は、2・4～2・8と、全国や県と比較し低い水準で推移。高齢者の増加や貧困の連鎖、引きこもりの若者の増加等が今後の課題。様々な機会を捉え、実態把握と早期対応に努めていく。

② 生活困窮者自立支援「まいさば駒ヶ根」の一層の拡充は

気賀沢 生活困窮者の自立支援事業「まいさば駒ヶ根」で、個人支援以外に、地域ネットワークの強化と社会資源の開発を積極的に行う等、将来を見据えた事業展開は。

民生部長 企業・不動産業の方々の理解をさらに深め、広げていくことは必要。通常業務の中で、個々の事例を通して対応力を深めていくことも重要で、今後も継続していきたい。

③ ごみの出し方が変更されるこの機会に、分別・資源化の重要性をアピールしては

気賀沢 ごみの出し方が変更になる機会に、誰にでもわかりやすく、前より出しやすくなったと実感できるような説明の工夫は。これまで行ってきたごみの分別を評価し、良い取り組みをしてきたとアピールするチャンスにしては。

民生部長 上伊那圏域内でゴミを処理する自己完結の取組みとしても必要。廃プラと資源プラの分別等、わかりやすく明確な表現になるよう工夫して各地区で説明会を実施していく。長野県は一人当たりのごみの量が3年連続全国で一番少なく、当市は中でもさらに少ない。レベルの高い市民の取組みであることをアピールしていく。

【活動日誌】

2018年8月

- 3日 市議会全員協議会
- 9日 上穂沢川現地調査&定期総会
- 15日 市場割成人式&駒ヶ根市成人式
- 24日 決算勉強会
- 26日 駒ヶ根市地震総合防災訓練
市場割区と上赤須区がメイン訓練の担当
- 28日 福祉企業センター視察
- 29日 市議会全員協議会
- 30日 市議会9月定例会開会

9月

- 3日 赤穂中学校大運動会：台風で時間を遅らせて開催
校庭を生徒の皆さんが整備してくれました
- 5日 議会政策評価部会
- 7日 広報広聴委員会
- 8日 駒ヶ根市戦没者追悼式
- 9日 市場割区敬老会：長寿のお祝いを
- 10~11日 議会一般質問
- 12日 総務委員会
- 14日 教育民生委員会
- 15日 婦人教育推進協議会親睦会：たつのパークホテル
- 16日 大御食神社 例大祭：上赤須年番耕地
- 18日 食器リサイクルの会学習会
- 20日 広報広聴委員会
- 21日 市議会9月定例会閉会
- 22日 美須津保育園運動会

- 26日 上伊那市町村議員管内研修
27日 都市計画審議会
- 28日 東中学校文化祭
- 30日 駒ヶ根ハーフマラソン：
雨が心配されましたが滞りなく実施

10月

- 2日 市議会人口交流増加部会
- 4日 飯田市議会議会報告会視察
- 5日 広報広聴委員会

成人を迎えた市場割の皆さん



デートDVの講演会：講師

交際している若者の間で起きている「デートDV」を防止するため、県内の学校で講演しました

- 7/13 篠ノ井高校犀峽校
- 7/19 諏訪西中学校
- 8/22 中野立志館高等学校
- 9/27 阿南高等学校

上赤須の大御食神社例大祭

25年ぶりにお練り&練り込みが全てできました



美須津保育園親子運動会

雨のため市民体育館で可愛いリズム体操です



上伊那市町村議員管内研修会

【現地視察】

- ・上伊那森林組合
木質バイオマスエネルギー工場
- ・新ごみ中間処理施設
内部の設備を視察

【講演】

「しあわせ信州創造プラン2.0」 上伊那地域振興局長



飯田市議会「議会報告会」視察

議会としてではなく、個人で参加
駒ヶ根市議会にも、
テーマの設定・意見
の取り上げ方・議会
報告の仕方等参考に
なることあり



万葉通信 No.12 2018年 10月号

【発行】 氣賀澤葉子（駒ヶ根市議会議員）

電話：0265-82-5418 【市場割在住】

E-mail：yokok57@dia.janis.or.jp

ホームページ：y-kegasawa.com